

過疎地域持続的発展

優良事例 表彰

令和7年度



令和7年度 過疎地域持続的発展優良事例表彰受賞団体

総務大臣賞

秋田県
のしろ市
能代市

うめないしゅうらく
梅内聚落
限界集落だけど、負けないぞ！

新潟県
さどし
佐渡市

ユーケーユーユー
UKUU
『無限界集落』 やればできるっちゃ！

鳥取県
ゆり はまちよう
湯梨浜町

さんぱちいち
松崎地区伝統市「三八市」実行委員会
何でもワクワク楽しんじゃお！

鳥取県
だいせんちよう
大山町

だいせん
地域自主組織 まちづくり大山
大山の恵みを受け、住民が助けあい支え愛ながら
対話を基調に持続可能な地域づくり

福岡県
かわらまち
香春町

さいどうしよ
採銅所地域コミュニティ協議会
みんなでつくろう！ 採 do 所コミュニティ

全国過疎地域連盟会長賞

秋田県
せんぼくし
仙北市

がっこの学校 いぶりがっこう
ママ友のチャレンジが農村を変えた！
「がっこの学校 いぶりがっこう」

岐阜県
しらかわちよう
白川町

白川ワークドット協同組合
「しごとと出会うまでの旅」をお供します！

山口県
みなし
美祢市

一般社団法人 ドリームレッド
ごっぼう えーとこ 赤の郷
～住んで良かった 住みたくなる 赤の郷～

09P 鳥取県湯梨浜町



松崎地区伝統市
「三八市」実行委員会

05P 秋田県能代市



梅内聚落

11P 鳥取県大山町



地域自主組織
まちづくり大山

07P 新潟県佐渡市



UKUU

13P 福岡県香春町



採銅所地域コミュニティ協議会

15P 秋田県仙北市



がっこの学校 いぶりがっこう

17P 岐阜県白川町



白川ワークドット協同組合

19P 山口県美祢市



一般社団法人ドリームレッド

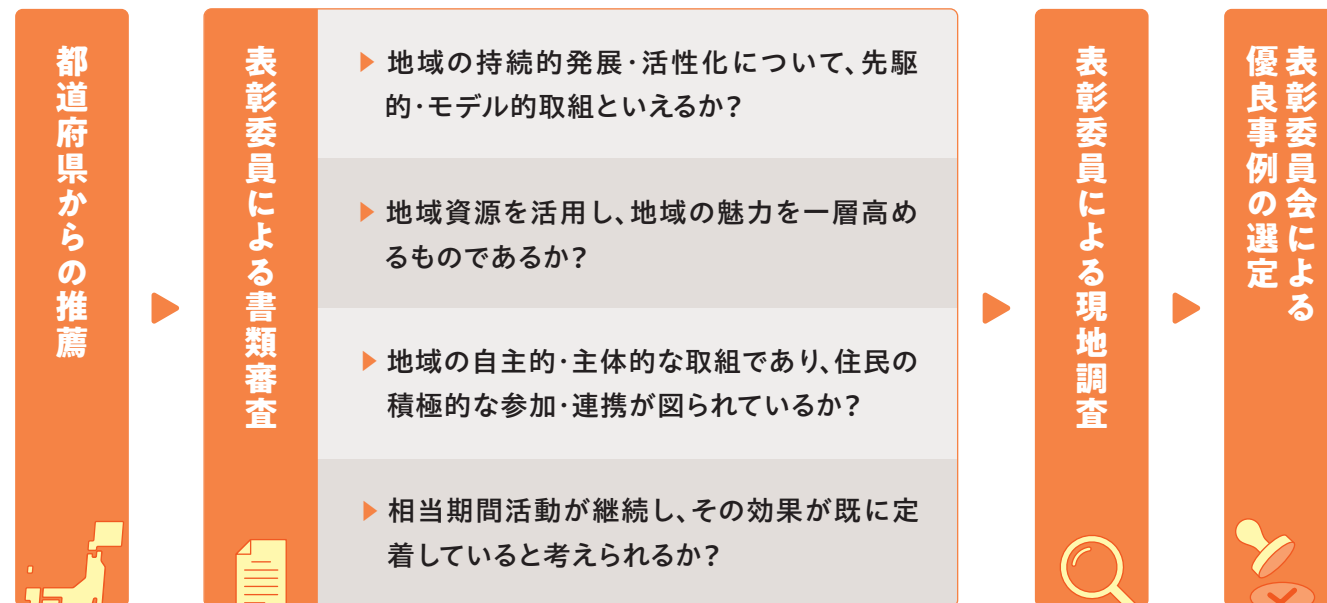
優良事例表彰制度の概要

今日、過疎地域では、人口減少、少子高齢化の進展など他の地域と比較して厳しい社会経済情勢が長期にわたり継続しており、地域社会を担う人材の確保、地域経済の活性化、情報化、交通機能の確保及び向上、医療提供体制の確保、教育環境の整備、集落の維持及び活性化、農地、森林等の適正な管理などが喫緊の課題となっています。

一方で、過疎地域は、食料、水及びエネルギーの安定的な供給、自然災害の発生の防止、生物の多様性の確保その他の自然環境の保全、多様な文化の継承、良好な景観の形成などの多面にわたる機能を有し、これらが発揮されることにより、国民の生活に豊かさと潤いを与え、国土の多様性を支えています。

こうした中で、過疎地域の課題の解決に資する動きを加速させ、これらの地域の自立に向けて、過疎地域における持続可能な地域社会の形成及び地域資源などを活用した地域活力の更なる向上が実現するよう、全力を挙げて取り組むことが極めて重要です。

本制度は、地域の持続的発展と風格の醸成を目指し、過疎地域において課題の解決に取り組む、創意工夫が図られている優良事例について表彰を行います。



- ▶ 地域の持続的発展・活性化について、先駆的・モデル的取組といえるか？
- ▶ 地域資源を活用し、地域の魅力を一層高めるものであるか？
- ▶ 地域の自主的・主体的な取組であり、住民の積極的な参加・連携が図られているか？
- ▶ 相当期間活動が継続し、その効果が既に定着していると考えられるか？

表彰式

日時 令和7年10月30日(木) 13時00分～

場所 とりぎん文化会館梨花ホール（鳥取市）
（全国過疎問題シンポジウム2025 in とっとり 全体会会場）
鳥取県鳥取市尚徳町101-5

令和7年度表彰委員会委員（敬称略）

委員長



ず し なおや
岡司 直也
法政大学 現代福祉学部
福祉コミュニティ学科
教授

委員



さ し で かずまさ
指出 一正
「ソトコト」編集長
一般社団法人日本関係人口協会
理事

委員



た な か て る み
田中 輝美
島根県立大学 地域政策学部
准教授
ローカルジャーナリスト

委員



た な べ ひ ろ こ
田邊 寛子
まちひとこと総合計画室
景観・コミュニケーション
デザイナー

委員



の だ み つ る
野田 満
さんそデザイン共同代表
近畿大学 総合社会学部
講師

委員長講評 岡司 直也（法政大学）

本年度も、表彰委員による書類審査と現地調査を経て、委員会での協議の上、総務大臣表彰5団体、全国過疎地域連盟会長賞3団体を選定致しました。以下、順不同でご紹介します。

本年度も、地域に根差した資源の活用を目指す取り組みが受賞されています。秋田県能代市の**梅内聚落**は、認可地縁団体の法人格を取得し、過少利用に陥った広大な森林資源を活かして薪やチップ材、山菜やキノコ類を積極的に販売し、その収益をコミュニティセンターの運営に充て、イベント開催や学生の受け入れを通して、地域内外の多様な人たちが集まる拠点を生み出しています。岐阜県白川町の**白川ワークドット協同組合**も、産業に裏付けられた景観を守るべく、地域資源を生かしたなりわいづくりに特定地域づくり事業協同組合を活用し、地元企業経営者の意識を高め、町内にマルチワーカーを育てる地域の人事部として機能し始めています。

対して、地域課題の解決にアプローチする鳥取県大山町の**地域自主組織まちづくり大山**は、地域の声をもとに対話を重ねる「民主的な運営」を基本方針に掲げ、地域の診療所の存続問題から、鳥取大学医学部の家庭医育成への協力が実現し、現在は、家庭医療教育ステーションとして医大生への教育提供や子どもの居場所づくり、地域住民自らも健康を考える機会が重層的に展開しています。福岡県香春町の**採銅所地域コミュニティ協議会**も、町内の小中学校の再編事業を機に、将来の地域像を対話から形にするワークショップを重ね、旧小学校を再整備したコミュニティセンター採do所を拠点に、手作りの多彩な事業を生み出し、地域に暮らす老若男女1人1人の顔が見え、声が届く協議会を目指しています。山口県美祢

市の**一般社団法人ドリムレッド**は、将来計画を作成する中で、小学校閉校に伴う児童の送迎や高齢者の移動手段の確保が焦点となり、退職したUターン世代を中心に、各々のスキルを活かし、デマンドバスの運行や経営の実務を支えています。

本年度の特徴として、地域の有志が立ち上げ、様々な主体と関わりを広げる取り組みも目立ちました。鳥取県湯梨浜町の**松崎地区伝統市「三八市」実行委員会**は、商工会の女性有志が牽引して、地元の伝統市を復活させ、そこに男性陣の支えや若手の移住者も加わり、居場所づくりやイベントにも自由な発想で楽しくチャレンジする雰囲気地域社会の基盤に育っています。新潟県佐渡市の**UKUU**は、Uターンした1人の若者を起点に、生まれ育った集落が楽しく暮らせる場所にと、盆踊りのクラウドファンディングを成功させ、そこに地域内外の人たちが呼応し、棚田保全活動や小水力発電などで新たな価値を生んで、集落の人口も増えています。秋田県仙北市の**がこの学校いぶりがっこう**は、いぶりがっこの製造工程を体験し学べる場を、ママ友2人が軽いノリで始めたところ、地域住民の協力も得て、10年を超え受講生はのべ数百人に上り、伝統文化のすそ野をゆるやかに広げています。

本年度の受賞団体の実践からも、地縁的な自治の再生を目指す仕組みづくりとともに、様々な主体が起点となって、楽しむ気持ちが共感を集め、ゆるやかにつながる活動が融合することで、過疎地域の持続的発展を担う多彩な人材が着実に生まれています。

うめないしゅうらく 梅内聚落

限界集落だけど、負けないぞ！



聚落コミュニティセンターで、聚落役員、青年部、山菜倶楽部会員、国際教養大学の学生さんたちと

審査講評

評価のポイント

- ▶ 能代市梅内の森林資源を代々大切にし、持続させる仕組みが確立されている。
- ▶ 森林での作業を通じて、心地よいコミュニケーションと役割を生み出しているウェルビーイングの思考。
- ▶ 元保育園舎をコミュニティセンターにリノベーションし、人が出会う機会をつくっている。
- ▶ 小学生や大学生、青年部のメンバーの参画をいざない、次世代の継承へと働きかけている。

審査委員のコメント

地域の資源を活かし、誇りを持って暮らす

「住民のつながりと地域資源を活かした、持続可能な未来を築く」をコンセプトに掲げる秋田県能代市二ツ井町の「梅内聚落」。代々受け継がれる豊かな森林の活用が、同地区内の「二ツ井宝の森林（やま）プロジェクト」と「梅内山菜倶楽部」のメンバーのみなさんを中心に行われています。その内容はどれもアイデアと優しさにあふれるものばかり。2023年には保育園だった施設を取得し、「梅内コミュニティセンター」として再活用。新たな居場所を創造し、次の時代を意識した取り組みがにぎやかに続けられていました。

取組の概要

コーホート法で「40年後にはほぼ消滅」と宣告された。けれども地区内にはいい資源がたくさんある。広大な山林、世界自然遺産白神山地からの清らかな水、自噴している温泉、住民の団結力、地域の若い力など。これらをうまく組み合わせれば、聚落の消滅は回避できるのではないか。宝の森林プロジェクトや山菜倶楽部の元気な活動に加えて、ここ数年は地域の青年部の協力も頼もしく、将来への明るい兆しも見えてきたとうれしく思っております。



宝の森林プロジェクトのチェンソー体験、終了後の集合写真



山菜倶楽部、採れたて山菜をみんなで仕分け作業



青年部が杉の木の伐倒作業を実演中



市内小学3年生のキノコの駒打ち作業

取組のKEY PLAYER

「楽しく、仲良く」をモットーに頑張っています！

宝の森林（やま）プロジェクト事務局/船山富雄

林地残材がもったいないと思ったことから、森林をテーマに様々な取り組みをしてきた。今は森林そのものに大きな価値が認められる時代。さらに活動を広げていきたい！

梅内山菜倶楽部会長/藤田ひな子

以前は山菜は自家用に採るだけでしたが、秋田県のGBビジネスを通して全国に出荷できるようになり、山好きの私たちにはぴったりの仕事でした。山はとても広いので大変なこともあります。これからもみんなで楽しく活動を続けたいと思います。

梅内聚落区長/野呂勝彦

地域内の青年部が我々の活動に協力してくれているので、この流れを大切にしていきたい。また広大な杉林の管理が困難になってきているが、これをしっかりと次世代に継承していくのが我々の重要な課題と考えている。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

船山 富雄さん
[宝の森林プロジェクト事務局]

藤田 ひな子さん
[梅内山菜倶楽部会長]

野呂 勝彦さん
[梅内聚落区長]

安井 重雄さん
[梅内聚落参与]

藤田 幸子さん
[梅内山菜倶楽部]

秋田県能代市

団体名 …… 梅内聚落

所在地 …… 〒018-3131 秋田県能代市二ツ井町梅内字前田206(聚落コミュニティセンター)

連絡先 …… TEL: 080-1676-1676 (野呂)

E-mail: isida2800@yahoo.co.jp (野呂)

URL: https://www.umenai.net/ (梅内聚落)



自治体・団体の詳細は
こちらからご覧いただけます。



総務大臣賞

新潟県佐渡市

ユーケーユーユー
UKUU

『無限界集落』 やればできるっちゃ！



耕作放棄された棚田の代替え作物としてホップを栽培

審査講評

評価のポイント

- ▶ Uターン者が中心となり、近隣集落と共同した棚田の維持管理を行っている。さらに、クラウドファンディングを通じた新潟県内外の関係人口、また、地元の新潟大学、新潟県棚田みらい応援団などとも連携して、活動の輪を拡大している。

審査委員のコメント

地域内外の仲間の輪を広げ、持続可能な棚田と集落へ

中心となっているUターン者が、熱い想いを持って一生懸命活動していることで、地域住民、そして地域外の関係人口が呼応し、仲間が増え続けています。「無限界集落 やればできるっちゃ！」というフレーズからも伝わってくるように、前向きな姿勢で活動を楽しんでいることが特徴で、当初目的の伝統的景観である棚田を守ることに加えて、移住者も呼び込み、結果として集落の人口増にもつながった点は、他地域にも参考になる好事例だと考えられます。

取組の概要

UKUUは近隣3集落（歌見、黒姫、虫崎）の若手農業者の有志が結成した市民団体で、棚田の保全を中心に、新潟県や佐渡市と連携し都市との交流や棚田米の販売強化に取り組んでいる。設立当初8名だった会員は現在20名にまで増え活動の幅も広がっている。なかでも、地域おこし協力隊や移住者が開業したレストランと連携し地産地消や新たな特産品の開発、大学などと連携したスマート農業にも活動の範囲を広げ、地域の新たな価値の創出に尽力している。



地域に伝わる昔話をモチーフにした田植え体験



棚田の水路を利用した小水力発電の電力でスマート農業に取り組む



移住者が開業した地元の食材を活かした薬膳料理が楽しめるレストラン



棚田に自生するヨモギを収穫し乾燥ヨモギとして商品化

取組のKEY PLAYER



川上 良人さん



後藤 伸一さん



兵庫 八重子さん

ふるさとの誇り『歌見棚田』を次の世代へ

耕作者が減少し耕作放棄地が増加する中、歌見棚田を守っていくにはどうすればいいのか？試行錯誤しながら活動をしています。景観の美しさや、そこで営まれる稲作の尊さ、作られるお米の美味しさ、耕作者の想いなど、それらを伝えることが、この棚田の未来を変えていくきっかけになると信じ、たくさんの人達と関係性を作りながら様々な取り組みを行っています。棚田を維持管理するのは大変ですし、望むような成果を得られないことも多々ありますが、個性あふれるメンバー同士が協力し合うことで、失敗も苦勞も楽しめる雰囲気があります。合言葉は『無限界集落』やればできるっちゃ！これからも前向きに様々なことにチャレンジしていきます。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

兵庫 勝さん

川上 良人さん

池 倫子さん

後藤 伸一さん

新潟県佐渡市

団体名UKUU

所在地〒952-3111 新潟県佐渡市虫崎242

連絡先TEL: 080-1081-7886

E-mail: hyougo2310@gmail.com



さん ぱち いち
松崎地区伝統市「三八市」実行委員会

何でもワクワク楽しんじゃお！

実行委員会メンバー
特技を活かし、楽しみながら活動を行っている

審査講評

評価のポイント

- ▶ 1人ひとりの個性的なキャラクターを前面に出し、ユニークな発想に基づく取り組みを長期にわたり展開している。
- ▶ 「地域の為に」「自由なアイデアで」「真剣に楽しむ」という姿勢が、若手の移住者等の次世代への規範として生き続けている。

審査委員のコメント

愛とバイタリティに溢れる手づくりの取り組み

地元の伝統市「三八市（さんぱちいち）」の復活はもとより、「カフェ梅や」を中心とした居場所づくり、イベントづくり、或いは「おせっかい」を通して、目には見えないケアも含めて地域を支えてきた取り組みとして高く評価できます。何より、メンバー全員が主役として活き活きと活動を楽しむ姿は今後も多くの共感や関心を集め、緩やかでありながら強固な地域の基盤となっていくことが期待されます。

取組の概要

明治時代から続いていた「三八市」が徐々に衰退し、松崎商店街からも活気が失われていく中、市の復活に向け女性4名で実行委員会を設立。その活動は市の復活のみならず、地域の要望にそって誰でも集える「カフェ梅や」やスーパー閉店対策である「抛り所よどや」の開店、移住定住の促進などにも広がりました。現在は、伝統文化承継のため、昔の松崎商店街の絵地図作成や邦楽の集い、反戦啓発舞台などの活動を展開しています。



実行委員会が復活させた「三八市」の様子



地域住民の憩いの場「カフェ梅や」



近所のスーパー閉店後、買物拠点兼コミュニケーションの場として開店した「よどや」



伝統文化を承継する活動の実施

取組のKEY PLAYER

野口 智恵子さん
[三八市実行委員会会長]小芦 洋恵さん
[三八市実行委員会委員]

基本は人と人が繋がる場の提供です

「楽しくワクワクする市」の復活を目指して実行委員会を設立。女ばかり4名・・・女性に何ができるのか、最初は冷たい視線を感じていました、でもこの仲間がいれば出来る！根拠のない自信に突き動かされ、次々と様々な取り組みを行ってきました。いつの間にか活動に賛同してくれる仲間が増え、心強い男性も参加。ボランティアが主なので資金繰りには大変苦労しますが、公共の助成金に助けられ何とか16年間継続することが出来ました。この先委員の高齢化にともない不安もありますが、私たちの活動がどこかで誰かにつながっていくことと思います。とりあえずバイタリティーとポジティブ精神でまだまだ頑張るぞー！

審査による現地調査でのヒアリング対象者

野口 智恵子さん [三八市実行委員会会長] / 小芦 洋恵さん [三八市実行委員会委員]

ゆり はまちょう
鳥取県湯梨浜町

団体名 松崎地区伝統市「三八市」実行委員会
所在地 〒689-0711 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字松崎429番地
連絡先 TEL: 0858-32-0405



地域自主組織 まちづくり大山

大山の恵みを受け、住民が助けあい支え愛ながら
対話を基調に持続可能な地域づくり



毎年、拠点の玄関に中心メンバーによって門松を飾ります

審査講評

評価のポイント

- ▶ 国保診療所を家庭医療教育ステーションとして医大生の教育の場に変容させる地域力、「対話」から考え行動している。
- ▶ 傾聴と民主的な運営、自主的に関わる姿勢、自ら考える医療関係者との対話が課題を可能性に変化させ、子どもたちと未来の医師を一緒に育成している。

審査委員のコメント

大山の恵みを受け、住民が助けあい、支えあう対話を基調とした地域づくりが医学生と子どもを育てる

まず知る。まず聴く。そして対話し自分事にする。そこから組み立てる姿勢、やるべきことを考える思考に感銘を受けました。

対話することで、相手を思いやる、協力し合う。困っていることを知る。助けられることを知る。地域内とのつながりと、足りないところを外部の力を借りて、自主的に関わる地域住民が、子育て環境や地域医療の地域課題を可能性に変容させている姿が素晴らしい。



取組の概要

(1) 子どもの居場所「のびのび」の取組

長期休業中（春・夏・冬）の小学生が、自主的な学びや遊び、大人等との交流ができるよう安心・安全な居場所を作ることで、子ども達の地域での育ちと愛着を育み、運営を支える住民ボランティアの体制構築による子育て環境の向上を行っている。

(2) 過疎地域の医療について住民自ら考える「地域医療を考える会」の取組

大山地区の地域医療について、この地域に所在する診療所の医師や鳥取大学医学部の先生と学生、地域住民等みんなで対話を行う場を作り、地域医療の継続と理想の実現について相互の関係性を築きながら、安心して住み続けることができる地域づくりに取り組んでいる。



鳥大医学部学生と一緒に下校する、「のびのび」参加児童



長期休暇中、拠点のロビーで仲良く過ごす大山小の児童たちと見守りボランティア



「地域医療を考える会」でワークショップの様子
みんなの意見に耳を傾けます



各集落を訪問し、認知症についてのビデオを観た後
ワークショップを実施

取組のKEY PLAYER



杉谷 伸一さん
[事務局長]

陶山 成昭さん
[会長]

遠藤 雅士さん
[副会長]

対話と多様な組織・機関との連携 できることから始め、無理しない

「まちづくり大山」は設立10周年を迎えました。住民自らこの地で暮らし続けるためにみんなで話し合いながら、できることから取り組みを進めました。この間、地域唯一の医療機関の存続問題や将来を担うであろう子どもたちが大山の地で育ったことを誇りに思えることを願って取り組んでいます。取り組みを進めるためのノウハウが乏しい我々にとって、大学や行政など多様な機関との連携は重要であり、関係性づくりには苦勞しました。おかげさまで、伴走支援をしていただける関係性もでき、やっと自走ができる状況になってきました。

「のびのび」に参加する子どもたちの保護者、「地域医療を考える会」で一緒に課題について考えていただく高齢者との関係づくりもでき、みんなで、持続可能な地域づくりに取り組んで行きたいと考えています。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

杉谷 伸一さん
[事務局長]

陶山 成昭さん
[会長]

遠藤 雅士さん
[副会長]

鳥取県大山町

団体名 ……地域自主組織 まちづくり大山
所在地 ……〒689-3314 鳥取県西伯郡大山町今在家611
連絡先 ……TEL:0859-57-4672
E-mail : s-sugitani@town.daisen.lg.jp



総務大臣賞

かわらまち
福岡県香春町

さいどうしょ

採銅所地域コミュニティ協議会

みんなでつくろう！採do所コミュニティ



役員会は年齢の壁も超えて自由にワイワイできる関係

審査講評

評価のポイント

- ▶ 町内小中学校の再編にあたり、町が各地区で「廃校と地域の未来を考えるつどい」を重ね、暮らしの不安や課題を解決する手段として、校区コミュニティ協議会の設立と学校跡地利活用を一体的に展開。
- ▶ 採銅所地区では、旧小学校を「コミュニティセンター採do所」として再整備し、協議会を軸に、老若男女問わず、やりたいこと、できることなど個性を発揮できる地域づくりを実践。

審査委員のコメント

1人1人の声をみんなのアクションに活かす協議会

香春町では、対話型地域づくりワークショップを通して、仲間づくりから新たな活動が生まれる楽しさに気づいた参加者が、今度は学校再編事業をきっかけに、地域の未来を考えるワークショップを通して、地域の個性を活かして地域課題の解決を探る機会につなげています。採銅所地区では、準備会メンバーがさらに対話の場を重ねたことで、機運が高まり、町内で最初に協議会を立ち上げました。

コミセン採do所の特徴は、そこに集う人たちの明るさにあります。6部会のメンバーを中心に、地域住民のゆるやかな参加を得て、多世代が集まる工夫や稼げる場づくり、移動支援や防災といった暮らしの支えなど、必要な活動を手作りで回せる事業運営を心掛けています。多彩な人材を大事にする姿勢で、これからも、地域に暮らす1人1人の顔が見え、声が届く協議会を目指します。



取組の概要

地域での対話を経て策定された地域づくり計画「採銅所地域づくり夢プラン」を目標に福祉・教育分野、資源活用分野、農の分野、交通支援分野、防災分野と多岐にわたる活動を地域住民の有志が主体的におこなっている。

年齢も性別も異なる多様な住民同士がつながることで、従来の地域活動の枠を超えて、自由で楽しい発想と活動が次々と生まれている。人口減少や高齢化を理由にせず、楽しみながら誰もが参加できる地域活動を実践している。



みなクル号（シェアカー）で移動支援



子どもたちが地域活動を発信するキッズYouTube部



女性が活躍する採銅所、特産品のメンマ製作



地域の大人は憧れのヒーローになれる「サイdo男（サイドメン）カード」

取組のKEY PLAYER

一人一人が地域の主役

「採銅所がこれからも住み続けられる地域になるように」と住民がそれぞれの立場で意見を出し合い、自由な取り組みができることが特長の採銅所です。女性だから、子どもだからではなく、世代を問わずに活動ができることで地域活動への主体性が生まれました。

人それぞれに特技があり、地域住民が集まれば何でもできます。その活動を紹介するため「サイdo男（サイドメン）カード」を作ったところ、全国先進事例になりました。新しい視点と斬新なアイデアで、地域活動のファンを増やしたいです。



宮原 絵理さん
[事務局長]



西宇 洋恵さん
[事務局員]

審査による現地調査でのヒアリング対象者

高尾 忠弘さん
[協議会会長]

宮原 絵理さん
[事務局長]

西宇 洋恵さん
[事務局員]

福岡県香春町

団体名 採銅所地域コミュニティ協議会
所在地 〒822-1401 福岡県田川郡香春町大字採銅所6095 コミュニティセンター採do所
連絡先 TEL: 0947-32-2777
E-mail: saidousyo.com@gmail.com
(ホームページ) <https://www.saidosho.com/>
(インスタグラム) <https://www.instagram.com/saidosho/>
(YouTube) <https://www.youtube.com/@user-saidokids>



自治体・団体の詳細は
こちらからご覧いただけます。



がっこの学校 いぶりがっこう

ママ友のチャレンジが農村を変えた！
「がっこの学校 いぶりがっこう」



秋田の伝統食「いぶりがっこ」を作り始めたママ友2人
地域の様々な人たちに支えられ、多くの体験者が農村に集まる活動になった

審査講評

評価のポイント

- ▶「いぶりがっこ」の生産過程を通じた地域文化への本質的理解を、楽しみをもって受講生に訴求している。
- ▶人的資源を含めた地域のポテンシャルを自然なかたちで引き出しながら、長きにわたる取り組みを地道に進めている。

審査委員のコメント

好きだからこそ、伝わる・広がる・愛される取り組み

ママ友でもある「校長先生」と「教頭先生」の巧みなパートナーワークとお人柄が土台となり、多くの方々に愛されながら10年以上も「いぶりがっこう」を運営されてきたことは、取り組みの過程で様々な波及効果や派生需要を生み出してきたことも併せて注目しに値します。伝統食の味の向こう側にあるコンテクストへの認識とその伝え方は勿論、ミニマムな陣営を活かした実行力、地域内外の巻き込み方等、他地域の規範となることが期待されます。



取組の概要

ママ友2人が「子どもに安全なものを食べさせたい。だったら自分たちで作ればいい!」と、軽いノリでスタートしたいぶりがっこ作り。SNSでその様子を発信し続けると、共感を得て参加者が増えていった。活動は発展し、通年参加型の活動となった。農村へは全国から参加者が集まり、住民も巻き込んだ活動は過疎地域へ新たな風を吹き込んでいる。



参加者みんなで作った「いぶりがっこ」



種まき作業はいぶりがっこうの入学式です



大根を3日間かけて燻します
燻小屋の管理は地域の方（用務員さん）が行います



作業は重労働
みんなで声をかけながら作業します

取組のKEY PLAYER

いぶりがっこの魅力を体感し、秋田の旬や文化を丸ごと楽しめる学校を目指します!

2012年、保育園のママ友だった私たちは、子どもに安心して食べさせられるいぶりがっこを自分たちで作ろうと動き出しました。地域のおばあちゃんに習い、畑や燻小屋、樽を借りて始め、その様子をSNSで発信すると全国から反響が。そこで通年の体験型「がっこの学校 いぶりがっこう」を立ち上げました。これまでは参加費と自前のいぶりがっこ販売で運営してきましたが、2024年の食品衛生法改正で販売が難しくなり収入が減少。これからは収益よりも、体験を通じていぶりがっこの魅力と奥深さを伝える活動に力を入れていきます。



西宮 三春さん
[校長]



村岡 歩さん
[教頭]



藤村 恒男さん
[用務員]

審査による現地調査でのヒアリング対象者

西宮 三春さん
[校長]

村岡 歩さん
[教頭]

藤村 恒男さん
[用務員]

秋田県仙北市

団体名がっこの学校 いぶりがっこう
所在地〒014-0515 秋田県仙北市西木町門屋字漆原50-2
連絡先TEL: 080-3195-9241
E-mail: miharu_nishinomiya_423@yahoo.co.jp
URL: facebook.com/iburi.school/?locale=ja_jp



自治体・団体の詳細は
こちらからご覧いただけます。



全国過疎地域連盟会長賞

岐阜県白川町

白川ワークドット協同組合

「しごとと出会うまでの旅」をお供します！



職員研修
自分たちが町に貢献できることを考えようワークショップ

審査講評

評価のポイント

- ▶ 元気の手渡し！地域の派遣業ではなく、地域の応援団・地域の人事部として協同組合のマルチワーカー職員と出資地元企業に伴走し、個々の成長と自己実現を地域活性化へとつなげる姿が高く評価できる。

審査委員のコメント

元気を手渡し！意識変容する！

地域の応援団として、マルチワーカー職員と出資地元企業を応援し共にゴールを目指しており、白川町民の過干渉過ぎない寛容さと前向きさに裏支えされ、一人一人が地域活性化の火付け役となる意識変容をサポートしています。オンラインコミュニティ、ワーホリ、マルチワーカー、町内就職や起業などのステップフローを持ち、組合卒業を歓迎しており、熱意ある人を受け入れる幅の広さとフック（動機）づくりが秀逸です。



取組の概要

白川ワークドット協同組合は、事業者と働き手(学生含む)の両方をサポートすることで、持続可能なまちづくりを目指している団体です。しごと体験（ワーキングホリデーやインターンシップ）、マルチワーク（特定地域づくり事業）、コミュニティづくり（地域・世代間交流プラットフォーム）などを通じて、就職や起業、キャリア支援を実施。人材確保・育成をすることで、事業者の事業促進に繋げ、町の活性化に寄与する取り組みを行っています。



マルチワーカーの仕事の1つ、製材会社で勤務中



中学生と地元企業の交流イベントの実施



ワーキングホリデー参加者と地域の若者の交流



お茶摘みボランティアイベントの企画運営



取組のKEY PLAYER



新井 みなみさん
【事務局長】

人と人・企業・地域を繋ぎ、イノベーションが起き続ける町に！

まちが消滅可能性自治体に指定され、このままでは地域が衰退してしまう。そんな危機感から、新しい働き方や関わり方の提案など、若者や移住者が魅力に感じる町づくりを考え取り組んできました。組合は発起人4社マルチワーカー1人でスタートしましたが、丁寧な対話と小さな成功事例の積み重ねで信頼を築き、3年で組合員26社、これまでに雇用したマルチワーカー数は、12人になりました。事業者、働き手が互いに影響し合っ良い変化が起き始めており、町がもっと面白くなる兆しを感じています。魅力的な町に魅力的な人が集まる＝持続可能なまちづくりに繋げていきたいと思っています。

田口 房国さん
【代表理事】

審査による現地調査でのヒアリング対象者

新井 みなみさん
【事務局長】

大島 和之さん
【組合員】

菊池 啓太さん
【マルチワーカー】

岐阜県白川町

団体名 白川ワークドット協同組合
所在地 〒509-1113 岐阜県加茂郡白川町三川923番地4
連絡先 TEL: 090-5171-5999
E-mail: shirakawaworkdot@gmail.com
URL: https://note.com/shirakawaworkdot



自治体・団体の詳細は
こちらからご覧いただけます。



全国過疎地域連盟会長賞

山口県美祢市

一般社団法人ドリームレッド

ごっぼう えーとこ 赤の郷
～住んで良かった 住みたくなる 赤の郷～



運行するバスの前に集まったスタッフ
スタッフは現在30人を超える

審査講評

評価のポイント

- ▶ 住民が自ら将来計画「赤郷夢プラン」を作成し、その実現に向けて団体を立ち上げて、デマンドバス「あかまろう」による移動支援や、特産品開発、地域産品を活かしたドリーム弁当など、幅広い活動を主体的に展開している。

審査委員のコメント

仕事で培ったスキルを活かして地域づくり

美祢市は、団体を信頼してデマンドバスの運行を任せており、市職員が特産品を日常的に買って応援するなど、顔の見える良い関係のなかで行政と地域が協働していることが印象的でした。団体の中心メンバーは60～70歳代で、退職後にUターンした人が多く、各メンバーが仕事で培ったスキルを活かしながら、無理なく活動を組み立てており、「人生100年」と言われる時代、退職後の人材が活躍し、地域づくりにつながっている好例だと感じます。



取組の概要

地域自らが策定した将来計画「赤郷夢プラン」に基づき、スクールバスの運行やその車両の空き時間を使ったデマンドバスの運行、地域ブランド「美東ごぼう」を生かした新たな特産品の開発・販売、送迎付きの会食サロンの開催など、地域資源を有効に活用した収益事業と地域の課題解決につながる生活サービス事業を連携させながら、地域に好循環を生み出す持続可能な地域づくりに向けた様々な取組を段階的かつ計画的に展開している。



「赤郷っ子の通学は、地域自らの手で支える」を合言葉にスクールバスを運行



スクールバスの空き時間はデマンドバス「あかまろう」に高齢者の移動をドアツードアで支援



高齢者の引きこもり防止や健康づくりのため会食サロンを開催
送迎はもちろん「あかまろう」



秋吉台の赤土畑で育った農産物で特産品を開発・販売
美祢市のふるさと納税の返礼品にも登録

取組のKEY PLAYER

創り出そう 輝く赤郷の未来を 自分たちの手で!

一般社団法人ドリームレッドは、美祢市美東町赤郷地区に暮らす住民の福祉と幸福の向上に寄与することを目的に設立しました。

平成31年の赤郷小学校の閉校が契機となり、「赤郷っ子の通学は我々が!」との想いでスクールバスの運行を引き受けるとともに、高齢者の移動も支援しようとデマンドバス「あかまろう」の運行も開始しました。

できることから段階的に実践しており、現在はバス運行に加えて、特産品開発や情報発信、生活環境のサポートなど各取組を複合的に実施しています。

「住んで良かった 住みたくなる 赤の郷」の実現に向けて、これからも元気と笑顔であふれる「赤郷」を地域の皆さんと一緒に築いていきたいと考えています。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

藤村 勤さん
〔一般社団法人ドリームレッド 代表理事〕

藤井 規雄さん
〔一般社団法人ドリームレッド 理事〕

溝部 玲子さん
〔一般社団法人ドリームレッド 理事〕

刀禰 光男さん
〔一般社団法人ドリームレッド 理事〕

中屋 弘幸さん
〔一般社団法人ドリームレッド 理事〕

堀田 健二さん
〔一般社団法人ドリームレッド 理事〕

山口県美祢市

団体名 一般社団法人ドリームレッド
所在地 〒754-0302 山口県美祢市美東町赤425
連絡先 TEL: 08396-7-5613
E-mail: dreamred@c-able.ne.jp
URL: https://c-able.ne.jp/~n-f10617/custom4.html



自治体・団体の詳細は
こちらからご覧いただけます。



過疎地域持続的発展優良事例表彰 受賞団体一覧

総務大臣賞

平成 12 年度までは国土庁長官賞。平成 13 年度より総務大臣賞。

年度	都道府県	団体名	市町村等名
平成2年度	福島県	飯舘村	
	福井県	和泉村シャンソン村運営委員会	和泉村
	長野県	八坂村	
	高知県	大川村	
	大分県	姫島村	
平成3年度	宮崎県	南郷村	
	北海道	置戸町	
	群馬県	川場村	
	兵庫県	但東町	
	島根県	仁多町	
	長崎県	美津島町	
	鹿児島県	祁答院町	
平成4年度	北海道	鷹栖町	
	秋田県	皆瀬村	
	群馬県	上野村	
	山口県	本郷村	
	福岡県	矢部村	
	沖縄県	伊江村	
平成5年度	北海道	上湧別町	
	福島県	常葉町	
	京都府	美山町	
	和歌山県	清水町	
	岡山県	東栗倉村	
	大分県	大瀬町	
平成6年度	岐阜県	河合村	
	奈良県	野迫川村	
	広島県	三和町	
	徳島県	上勝町・勝浦郡農協上勝彩部会	
	高知県	梶原町	
	宮崎県	綾町	
平成7年度	岩手県	藤沢町	
	新潟県	入広瀬村	
	兵庫県	五色町	
	佐賀県	七山村	
	沖縄県	竹富町	
平成8年度	岩手県	東和町	
	山梨県	芦安村	
	長野県	飯山市	
	広島県	高宮町	
	愛媛県	日吉村	
平成9年度	北海道	新得町	
	福島県	昭和村	
	新潟県	板倉町寺野ユートピア実行委員会	板倉町
	島根県	金城町	
	熊本県	東陽村	
平成10年度	山形県	西川町	
	富山県	山田村	
	兵庫県	朝来町	
	宮崎県	椎葉村	
	沖縄県	北大東村	
平成11年度	福島県	西会津町	
	静岡県	本川根町	
	鳥取県、島根県、岡山県、広島県	中国山地県境市町村連絡協議会	
	高知県	中土佐町	
	鹿児島県	宮之城町	
平成12年度	宮城県	登米町	
	山梨県	身延町、身延駅前しょうにん通り商業協同組合	
	岐阜県	明宝村	
	京都府	日吉町	
	宮崎県	西米良村	
平成13年度	新潟県	越後田舎体験推進協議会	東頸城郡
	山梨県		
	島根県	石見町	
	大分県	久住町	
平成14年度	山形県	立川町	
	千葉県	富浦町	
	鳥取県	智頭町	
平成15年度	岩手県	長内村	
	新潟県	山北町	
	宮崎県	諸塚村	
平成16年度	新潟県	高柳町	
	和歌山県	中辺路町森林組合	中辺路町
	沖縄県	東村	
平成17年度	北海道	しもかわアイスクャンドルミュージアム実行委員会	下川町
	福島県	飯舘村	
	徳島県	三好町	
	熊本県	水俣市久木野地域振興会	水俣市
	大分県	大分大山町農業協同組合	日田市

年度	都道府県	団体名	市町村等名
平成18年度	北海道	清里町及び清里町花と緑と交流のまちづくり委員会	
	宮城県	鳴子ツーリズム研究会	大崎市
	新潟県	魚沼市	
	熊本県	財団法人学びやの里	小国町
平成19年度	福島県	三島町	
	新潟県	高根フロンティアクラブ	朝日村
	奈良県	十津川鼓動の会	十津川村
	高知県	森の巣箱運営委員会	津野町
	大分県	株式会社つえーイービー	日田市
平成20年度	福島県	元気な川内を創る会	川内村
	石川県	NPO 法人 やすらぎの里 金蔵（かなくら）学校	輪島市
	兵庫県	農村歌舞伎「葛畑座」	養父市
	島根県	奥出雲町	
	沖縄県	伊是名村	
平成21年度	福島県	特定非営利活動法人 ゆうきの里東和ふるさとづくり協議会	二本松市
	長野県	木曽広域連合	
	和歌山県	田辺市	
	熊本県	水俣市	
平成22年度	北海道	下川町	
	静岡県	特定非営利活動法人 戸田どっとこむ	沼津市
	高知県	株式会社 大宮産業	四万十市
	鹿児島県	特定非営利活動法人 プロジェクト南からの潮流	南さつま市
平成23年度	岩手県	葛巻町	
	島根県	谷自治振興会	飯南町
	愛媛県	株式会社 しまの会社	上島町
平成24年度	群馬県	神流マウンテンラン&ウォーク実行委員会	神流町
	石川県	株式会社 のろし	珠洲市
	愛知県	田峰観音奉納歌舞伎谷高座	設楽町
	島根県	邑南町	
平成25年度	新潟県	株式会社 あいポート仙田	十日町市
	愛知県	特定非営利活動法人 てほへ	東栄町
	島根県	江津市	
	徳島県	特定非営利活動法人 グリーンバレー	神山町
平成26年度	岐阜県	特定非営利活動法人 飛騨小坂 200 滝	下呂市
	三重県	島の旅社推進協議会	鳥羽市
	島根県	益田市真砂地区	益田市
	鹿児島県	特定非営利活動法人 顔娃おこそ会	南九州市
平成27年度	宮城県	くりはらツーリズムネットワーク	栗原市
	島根県	雲南市	
	岡山県	あば村運営協議会	津山市
	長崎県	一般社団法人 南島原ひまわり観光協会	南島原市
平成28年度	青森県	八戸市	
	新潟県	公益社団法人 中越防災安全推進機構 ムラビト・デザインセンター	長岡市
	奈良県	公益財団法人 吉野川紀の川源流物語	川上村
	岡山県	宇治地域まちづくり推進委員会	高梁市
	鹿児島県	特定非営利活動法人 Lab 蒲生郷	始良市
平成29年度	新潟県	特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構	十日町市
	岐阜県	郡上市	
	徳島県	丹生谷 清流座	那賀町
	佐賀県	唐津市相知町 蕨野集落	唐津市
	鹿児島県	日置市高山地区公民館	日置市
平成30年度	北海道	特定非営利活動法人 上士幌コンシェルジュ	上士幌町
	静岡県	企業組合 くれば	島田市
	広島県	青河自治振興会	三次市
	山口県	周防大島町	
令和元年度	青森県	プロジェクトおおわに事業協同組合	大鰐町
	静岡県	企業組合であい村蔵ら	松崎町
	和歌山県	天野の里づくりの会	かつらぎ町
	鹿児島県	特定非営利活動法人子育てふれあいグループ自然花	枕崎市
令和2年度	新潟県	粟島浦村	
	福井県	和泉自治会	大野市
	愛知県	敷島自治区	豊田市
	三重県	特定非営利活動法人 のってこらい	熊野市
	佐賀県	ちやのきエンデュロー実行委員会	佐賀市
令和3年度	兵庫県	与布土地域自治協議会	朝来市
	徳島県	特定非営利活動法人美郷宝さがし探検隊	吉野川市
	高知県	いしはらの里協議会	土佐町
令和4年度	長野県	根羽村	
	岐阜県	飛騨市	
	徳島県	特定非営利活動法人阿波勝浦井戸端塾	勝浦町
	大分県	くにさき地域応援協議会 寄ろう会	国東市
令和5年度	宮城県	一般社団法人筆南地区振興連絡協議会	丸森町
	新潟県	山古志住民会議 / ネオ山古志村（山古志 DAO）	長岡市
	富山県	朝日町 MaaS 実証実験推進協議会	朝日町
令和6年度	秋田県	NPO 法人南外さいかい市	大仙市
	高知県	集落活動センターゆうすばら連絡協議会	梶原町
	鹿児島県	高隈地区コミュニティ協議会	鹿屋市
	鹿児島県	一般社団法人 E'more 秋名	龍郷町

全国過疎地域連盟会長賞

平成 11 年度までは全国過疎地域活性化連盟会長賞。平成 12 年度から令和 2 年度までは全国過疎地域自立促進連盟会長賞。

年度	都道府県	団体名	市町村等名
平成3年度	青森県	市浦村	
	長野県	株式会社小川の庄	小川村
	愛知県	足助町緑の村協会	
	三重県	飯高町	
	徳島県	井川町	
平成4年度	岩手県	山形村	
	山梨県	小菅村	
	岐阜県	白川町	
	愛媛県	松野町	
	熊本県	泉村	
平成5年度	青森県	稲垣村	
	岩手県	住田町	
	富山県	山田村	
	香川県	池田町	
	長崎県	新魚目町	
平成6年度	北海道	サンセット王国	羽幌町
	北海道	鹿追町	
	宮城県	鶯沢町	
	長野県	開田村	
	石川県	吉野谷村	
	熊本県	清和村	
平成7年度	福島県	檜枝岐村	
	石川県	中島町	
	長野県	南信濃村	
	岡山県	美甘村	
	長崎県	長崎大島醸造株式会社	大島町
平成8年度	北海道	生田原町	
	滋賀県	朽木村	
	島根県	西ノ島町	
	長崎県	鷹島町	
	沖縄県	上野村	
平成9年度	秋田県	岩城町	
	茨城県	美和村	
	石川県	柳田村	
	岐阜県	馬瀬村	
	鹿児島県	里村	
平成10年度	北海道	新冠町	
	岩手県	大東町	
	千葉県	和田町	
	岡山県	加茂川町	
	長崎県	高島町	
平成11年度	北海道	丸瀬布町	
	秋田県	大森町	
	三重県	宮川村	
	大分県	直入町	
平成12年度	北海道	歴史を生かしたまちづくりネットワーク推進協議会	江差町、上ノ国町、松前町
	石川県	白峰村	
	山口県	豊田町	
	徳島県	日佐町	
平成13年度	石川県	珠洲市	
	鳥取県	株式会社まちづくり日野	日野町
	広島県	作木村	
	熊本県	菅地域振興会	矢部町
平成14年度	北海道	浜益小劇場	浜益村
	静岡県	妻良観光協会及び 子浦観光協会	南伊豆町
	和歌山県	美山村	
	広島県	永野を考える会	神石町
	愛媛県	河辺村	
	沖縄県	南大東村	
平成15年度	北海道	常呂カーリング協会	常呂町
	宮城県	食の博物館実行委員会	加美町
	鳥取県	日南町	
	広島県	NPO 法人 INE OASA	大朝町
	徳島県	勝浦町	
平成16年度	秋田県	西木村	
	山形県	尾花沢市	
	鳥取県	佐治村	
	大分県	豊後高田商工会議所	豊後高田市
平成17年度	青森県	NPO 法人グリーンエネルギー青森	鯉ヶ沢町
	京都府	久美浜百珍の会	京丹後市
	島根県	日南川交流会	邑南町
	愛媛県	宮窪水産研究会	今治市

年度	都道府県	団体名	市町村等名
平成18年度	奈良県	曽爾村	
	山口県	大潮地区活性化推進協議会	周南市
	高知県	土佐れいほく農業協同組合	土佐町
	宮崎県	串間市笠祇地区	
	鹿児島県	山ヶ野金山文化財保護活用実行委員会	霧島市
平成19年度	北海道	標津町	
	島根県	武良づくり企画実行委員会	隠岐の島町
	福岡県	添田町観光ガイドボランティア	添田町
平成20年度	青森県	津軽鉄道サポーターズクラブ	五所川原市
	長野県	株式会社 まちづくり木曽福島	木曽町
	大分県	株式会社 夢のぼり工房	杵築市
平成21年度	長野県	栄村	
	徳島県	美郷商工会	吉野川市
	沖縄県	ぐすくベグリーンツーリズムさるかの会合同会社	宮古島市
平成22年度	長野県	財団法人 妻籠を愛する会	南木曽町
	岐阜県	社会福祉法人 高山市社会福祉協議会	高山市
平成23年度	北海道	素敵な過疎づくり 株式会社	厚沢部町
	島根県	株式会社 萩の会	益田市
	宮崎県	戸川地区石垣の村管理組合	日之影町
平成24年度	北海道	鹿追町	
	宮城県	NPO 法人 ひっばり UI ターンネット	丸森町
	愛知県	豊根村	
	広島県	生桑振興会	安芸高田市
平成25年度	福島県	会津山都そば協会	喜多方市
	岐阜県	特定非営利活動法人 奥矢作森林塾	恵那市
	長崎県	雪浦ウィーク実行委員会	西海市
	長崎県	若松ふるさと塾	新上五島町
	熊本県	寄ろ会みなまた	水俣市
	鹿児島県	一般社団法人 なかわり生姜山農園	西之表市
平成26年度	三重県	ビジョン早田実行委員会	尾鷲市
	徳島県	もんでこい丹生谷運営委員会	那賀町
平成27年度	福島県	一般社団法人 IORI 倶楽部	三島町
	広島県	田幸ふるさとランチグループ	三次市
	香川県	五名活性化協議会	東かがわ市
	鹿児島県	大野地区公民館	垂水市
平成28年度	長野県	特定非営利活動法人 ふるさと	長野市
	静岡県	特定非営利活動法人 がんばらまいか佐久間	浜松市
	奈良県	特定非営利活動法人 うちのの館	五條市
	和歌山県	真田いこい茶屋	九度山町
平成29年度	福井県	池田町	
	愛知県	一般社団法人 おいでん・さんそん	豊田市
	愛媛県	四国西予ジオパーク推進協議会	西予市
平成30年度	岡山県	中和地域づくり委員会	真庭市
	岡山県	梶並地区活性化推進委員会	美作市
	山口県	特定非営利活動法人 ゆうゆうグリーン倶山	長門市
	徳島県	四国の秘境 山城・大歩危妖怪村	三好市
	愛媛県	まちづくり学校双海人	伊予市
令和元年度	北海道	夕張市	
	青森県	わきのさわ温泉湯好会	むつ市
	奈良県	NPO 法人五新緑再生推進会議	五條市
	奈良県	株式会社黒滝森物語村	黒滝村
	島根県	GOTO ☆ワンハート	江津市
令和2年度	福島県	石川町	
	京都府	NPO 法人「気張る！ふるさと丹後町」	京丹後市
	熊本県	くまもと☆農家ハンター	宇城市
	熊本県	美里フットパス 協会	美里町
令和3年度	北海道	標津町商工会女性部	標津町
	高知県	NPO 法人いなかみ	香美市
	福岡県	八女市大洲区	八女市
	佐賀県	からつ七つの島活性化協議会	唐津市
	宮崎県	渡川いこいの郷加工グループ（渡川マンマ）	美郷町
	沖縄県	特保自治会	宮古島市
令和4年度	北海道	美国・美しい海づくり協議会 余別・海 HUG くみあい	積丹町
	山梨県	五条ヶ丘活性化推進協議会	身延町
	広島県	100 プロ	北広島町
	徳島県	特定非営利活動法人あったかいよう	海陽町
令和5年度	福島県	株式会社ホップジャパン	田村市
	福島県	昭和村	
	富山県	論田自治会及び熊無自治会、ろんくま移住促進委員会	氷見市
	兵庫県	特定非営利活動法人 本と温泉	豊岡市
	徳島県	家賀再生プロジェクト	つるぎ町
令和6年度	北海道	保育園留学推進協議会	厚沢部町
	山形県	羽州街道「檐下宿」研究会	上山市
	山梨県	北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会	北杜市
	岡山県	平川村定住推進協議会	高梁市
	徳島県	特定非営利活動法人 郷の元気	上勝町

総務省地域力創造グループ過疎対策室

〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2

TEL 03-5253-5536

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/2001/kaso/kasomain0.htm



一般社団法人全国過疎地域連盟

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-4

加藤ビル3階

TEL 03-5244-5827

<https://www.kaso-net.or.jp/>

